

# Leader's TOPICS

## 神奈川県環境学習リーダー会のアイデンティティ

理事、広報部長、エネルギー部会 小林信雄



神奈川県環境学習リーダー会は、一昨年、設立 25 年目を迎えた。そこで、当会「会報」の創刊号から現在誌までの全刊をめくって見て、設立の意義や取り組みを振り返り、当会のアイデンティティ（自分らしさ）を端的に書きとどめた。当会の起源は、神奈川県環境科学センターが 1993 年（平成 5 年）9 月に実施した「第 1 回 環境学習リーダー養成講座」の修得から始まった。

その当時、同センターの懸念は、身近な環境問題をグローバルな地球環境問題も視点にいれて環境問題を解決するには行政だけでなく市民一人ひとりが生き方、暮らし方を考え行動する方法を学び、理解し実行・実践することの必要性を痛感。しかし、その実践と行動が少数派で、多くの人々は無関心層か関心層の間に止まっているのが現実であった。

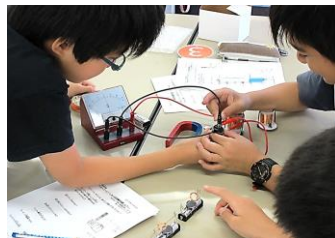
そこで、積極的な取り組みを理解し、実践活動に結び付けて行く地域リーダーが必要と考え、講座のカリキュラムに神奈川大学、東京農工大学などの参画を得て環境学習リーダー養成講座を開設した。その第 1 回講座を修得した受講生の有志数名が講座開設の意義に賛同し、プロパーとして実践活動へ踏み出すべく集結して発足したのが当会の創設である。従って、当会の名称は同センターの意図を継承する意味をこめて「神奈川県環境学習リーダー会」と命名されている。

設立後の数年は、プロパーたちが年々増加し、豊富な知識をもって環境課題の分析や実践行動、運営方策、先駆者としての役割などの検討が進められた。その結果、会員の専門性を活用した部会制を導入して、地域の環境保全、環境学習の意識を盛り上げるリーダー役を担うべく「ケナフ部会」、「環境モニタリング部会」、「エネルギー部会」、「自然環境部会」を発足させた。

具体的な実践活動の展開は、「市民環境活動の普及」と「子ども環境体験教室」の二本立て。市民環境活動の普及では、市民が環境保全活動を実践している様子を発表する報告会を開催して、実践活動層の盛り上がりを図るもの。この報告会では著名人の基調講演と各分野の市民活動の成果を発表、参加者 100 名規模で現在まで毎年定例開催を続けてきた。本年 2 月には第 26 回の市民環境活動報告会を開催し盛況裏に終えた。

子ども環境体験教室は、学校での机上環境学習を具現化した自然観察体験、科学実験、創意工作などを体験しながら子どもたちの好奇心に触れ理解を深め、将来の環境保全活動に貢献しうる人材の増殖が狙い。現在は年間 70 教室規模で子ども向け体験教室を実施している。

設立から 25 年間の主な変遷を【右年表】に示した。



環境体験教室



市民環境活動報告会

SDG<sub>5</sub>（持続可能な開発目標）は、グローバル人間社会の多くの課題を 17 分野に分類して目標を明確化された。当会では、この SDG<sub>5</sub> が国連サミットで採択（2015 年）された時期より、10 数年前から環境保全活動に取り組んできた。17 分野のうち環境保全関連の 8 分野は SDG<sub>5</sub> と同じ目標に向けて進めている。

現在の講師陣には、プロパーの入会者が減少しているが、企業で培った豊富な専門知識の所持者が加わり、新たな視点の企画やプログラムを展開している。その取り組みのモチベーションは、当会創設当時の意義、地域リーダーとしての役割を踏襲しつつ、現代感覚を導入して目標達成への使命感、事業展開の達成感・満足感を得ながら業務を遂行している。環境保全活動への展開は、行政、学校、地域団体などの環境イベント企画・講座開催を主催・共催など、地域の環境活動を進めている。

当会の活動方針、組織情報、活動報告など詳しくはホームページ「環境リーダー会」検索にて閲覧できる。

### 神奈川県環境学習リーダー会の主な変遷

- 1993・H5：「環境学習リーダー連絡会」設立
- 1994・H6：会報「エコ・1」創刊
- 1995・H7：「市民環境学会」開催協力
- 1998・H10：「環境科学センター」協働体制設定、会員数 140 名
- 2000・H12：「ケナフ部会」、「環境モニタリング部会」、「エネルギー部会」、「自然環境部会」発足
- 2001・H13：「市民環境学会」を「市民環境活動報告会」改称
- 2002・H14：「神奈川県環境学習リーダー会」改名  
「環境科学センター」子ども環境体験教室に開催協力
- 2004・H16：「大気環境部会」、「水環境部会」発足  
「かながわ地球環境賞」、「暮らしの工夫展賞」受賞
- 2005・H17：「グリーン部会」、「廃棄物部会」発足
- 2007・H19：「NPO 法人 神奈川県環境学習リーダー会」法人設立
- 2008・H20：「かながわコミュニティカレッジ」開催
- 2009・H21：「神奈川県環境保全功労者賞」受賞
- 2010・H22：「市民環境活動報告会」実行委員会主催
- 2013・H25：「横浜こども科学館」環境体験教室を運営協定
- 2015・H27：会報「環境リーダーNews」改名、ロゴマーク設定
- 2017・H29：環境大臣賞「地域環境保全功労者賞」受賞
- 2018・H30：「夏休み子ども環境体験教室」主催
- 2019・H31・R1：「大気・水環境部会」改称、会員数 75 名

【引用資料】

■神奈川県環境学習リーダー会「会報」、創刊号～Vol.110